令和５年度　第１回理事会

令和 5（2023）年 6 月 14 日

一般財団法人　東京都立新宿高等学校　朝陽会

第一号議案　評議員の推薦

１．規定

・定款第 11 条 4 によれば、評議員選定委員会に提出する評議員候補者は、理事会又は評議員会がそれぞれ推薦することが出来ることとなっており、今回は理事会より評議員選定委員会に対し、新評議員を推薦する。

・また定款第 12 条によれば、任期は選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとなっている。

・本年度は改選期のため、今回全評議員が任期満了となる。

２．新評議員の推薦

・新任候補者、及び退任者は下記の通り。

氏名		出身	任期
成島　功二	新任	新宿高校副校長	4 年
三雲　崇正	新任	ＰＴＡ会長	〃
塚田　雅人	退任	前新宿高校副校長	－
岩崎　洋平	退任	元ＰＴＡ会長	－

・尚、新任候補者はその就任を承諾している。

・任期満了による重任候補者は以下の通り

氏名		出身	任期
谷口　　靖	重任	新宿高校教諭	4 年
冨重　文孝	〃	〃	〃
鎌田　邦広	〃	朝陽同窓会会員	〃
柴田　眞樹	〃	〃	〃
鈴木　裕太	〃	〃	〃
鈴木　仁志	〃	〃	〃
岸本　　敦	〃	元ＰＴＡ 会長	〃
渡邉　由美	〃	前ＰＴＡ 会長	〃

・尚、重任候補者は全員重任することを承諾している。

３．評議員選定委員会の開催

・令和 5 年 6 月 15 日(木)に評議員選定委員会を開催し、上記新評議員候補者の審査を行う。

第２号議案　令和４年度事業報告

１．事業の現況に関する事項

1.1 館山寮の再建

令和４年１月に着工した館山寮再建工事は、予定通り進行して６月末に完成し、7 月 6 日に建物の引渡しを受けました。

総工費は、第一期工事（男子風呂、トイレ改修）、第二期工事（男子棟再建、女子棟改築、浄化槽更新）で合計１２８百万円でした。

館山寮再建募金は令和５年３月で終了し、総額は４１百万円となりました。

保険金が８７百万円でしたので、保有資金で総工費を賄うことができました。

1.2 臨海教室及び一般開放

臨海教室は３年ぶりに１泊２日で１クラス毎に８期間実施され、事故無く、心配された新型コロナウィルス感染もなく、無事に終了しました。

新築された宿泊棟のフローリングの居室は断熱効果もあって、概ね好評でした。給食は、初めて３食とも弁当の提供としましたが、弁当の提供が昼食の時間に間に合わなかったことがあり、今後の課題を残しました。

一般開放も３年ぶりに再開し、臨海教室終了後の２週間を開放しましたが、コロナ感染症の影響があったと推測されますが、例年の半分程度の利用者数で終わりました。

1.3 館山寮将来構想検討委員会の設置

現在の館山寮の運営に対する改善策の提案及び新たな利用方法の提案をする委員会を設置しました。委員は財団理事及び評議員、教職員、PTA 役員、朝陽同窓会から選任された 10 名です。

1.4 従来からの案件

旧水上寮跡地の活用については、残念ながら進展はありませんでした。

２．財産及び損益の状況

別添の会計報告書の通り。

３．対処すべき今後の課題

2.1 館山寮の維持管理

館山寮将来構想検討委員会からの提言に大いに期待するとともに、寮が活用される方策を検討いたします。

厨房の稼働は、これで４年間全く稼働していない為機器の老朽化も進み、調理人の確保と共に大きな懸案事項になっています。

2.2 臨海教室および一般開放

新型コロナの影響が完全に払拭されていないが、令和元年まで実施されていた２泊３日の日程で２クラスごと４期 12 日間行うことが決定されています。

同窓生に対する寮の利用は、管理運営を朝陽水泳会に委託して臨海教室終了後２週間実施します。また、新しい試みとして、令和５年度９月に３日間程度の期間、開寮することの検討を開始しています。

第３号議案　令和４年度収支及び財産の状況

１．収支－予算実績対比

１）経常収益　　単位：万円　　－は収益の減少

項　目	実績	予算	増減
賛助会員受取会費	365	374	－9
寮使用料収入	399	653	－254
寄付金、雑収入	0	5	－5
合計	764	1,032	－268

・寮使用料収入の差は、予算は臨海教室２泊３日が、実際は１泊２日で行われたことによる。

２）経常費用　　単位：万円　　－は費用の増加

項　目	実績	予算	増減
減価償却費	882	891	9
光水熱費、燃料費	97	111	14
消耗品費、備品費	143	222	79
賃借料、保険料	121	89	－32
委託費	261	683	422
その他費用	281	202	－79
合計	1,785	2,198	483

・委託費は、臨海教室実績は１泊２日、予算は２泊３日の差による給食等費用の減少

３）経常収支差額　　単位：万円　　－は収支の赤字

項　目	実績	予算	増減
当期収支差額	－1,021	－1,166	145
（現金収支＊）	（－140）	（－275）	（135）

＊現金収支とは、当期収支差額に減価償却費を加えた金額で手元資金の増減を表す

４）経常外増減　　単位：万円　　－は収支の赤字

項　目	実績	予算	増減
館山寮再建募金*	615	500	－115
住民税均等割	－7	－7	0

＊令和４年単年度の募金

６）当期損益　　単位：万円　　－は収支の赤字

項　目	実績	予算	増減
当期損益	－413	－673	260

２．財産－前年対比貸借対照表

１）現金・預金　　単位：万円

項　目	当年度	前年度	増減
現預金	342	654	－312

２）基本財産　　単位：万円

項　目	当年度	前年度	増減
土地(館山、水上)	5,643	5,643	0
建物、建物付属	13,484	3,289	10,195＊
機械設備、器具備品	77	76	1
建設仮勘定	0	3,889	－3,889＊
合計	19,204	12,897	5,263

３）特定資産　　単位：万円

項　目	当年度	前年度	増減
館山寮再建等引当資産	251	6,661	－6,410＊

＊基本財産の建設仮勘定と特定資産の館山寮再建等引当資産が、館山寮本体完成で勘定が振り替わったことによる

４）資産合計　　単位：万円

項　目	当年度	前年度	増減
総資産	19,797	20,212	－415

４）負債　　単位：万円

項　目	当年度	前年度	増減
前受金、未払金	598	600	－2

５）繰越金　　単位：万円

項　目	当年度	前年度	増減
繰越金	19,612	19,172	440
当期損益	－413	440	－853

６）負債及び繰越金の合計

項　目	当年度	前年度	増減
負債・繰越金	19,797	20,212	－415

３．館山寮再建のまとめ

保険金額	8,660 万円	2020 年 1 月入金
再建募金	4,056 万円	2020 年 12 月から 2023 年 3 月まで募集
収入合計	12,716 万円	

第一期工事	1,600 万円	2020 年 7 月完成			
		男子棟解体工事、男子用トイレ、風呂の修復			
第二期工事	11,188 万円	2023 年 7 月完成			
		内訳	本体工事	8,593	男子棟、女子棟
			浄化槽更新	1,355	
			設計監理業務	960	
			追加工事	280	空調、什器備品等
工事合計	12,788 万円				

差引　72 万円の不足は、手元資金で賄った